

Ⅳ. 労働力状態

~~~~ M字型を示す女子の年齢別労働力率 ~~~~

15才以上人口1,928,934人のうち就業者は、1,241,868人（64.4%）完全失業者は21,581人（1.1%）でこの両者を合計した労働力人口は1,263,449人になり15才以上人口に占める割合（労働力率）は65.5%である。全国平均の就業者62.3%、完全失業者1.6%に比べ就業者の割合が大きく、労働力率も全国平均の63.9%より高くなっている。

労働力人口を男女別にみると男は788,524人（62.4%）、女は474,925人（37.6%）占めている。これを昭和50年に比べると男は67,262人（9.3%）の増加、女は35,753人（8.1%）の増加となっている。

また労働力率は男83.0%、女48.5%で全国平均の男82.1%、女46.8%に比べ男の労働力率は余り差はないが、女の労働力率は1.7ポイント上回っている。これを年齢別にみると、男は25～59才までが90%以上の高い労働力となっており、女子は20～24才が72.0%と高くなり25～34才では、50%以下に低下し、その後年齢が高くなるに従って、再び上昇し45～49才の69.5%をピークとして次第に低下するM字型となっている。このM字型は、30才前の若年層で増加し、30才過ぎで低くなっている。

図7 年齢別労働力率

